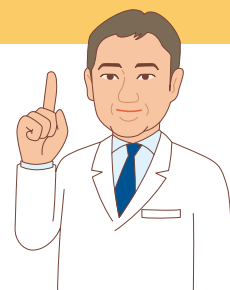


今話題の、新しい大腸の検査 大腸CT検査をご存知ですか？

便潜血検査で陽性になった方で、まだ精密検査を受けていない方や、大腸がんについて心配な方へおすすめの、苦痛の少ない検査です。

当施設では、大腸がんの検査として
大腸CT検査をお選び頂けます。

（大腸がんについて知って下さい）



大腸がんの罹患率

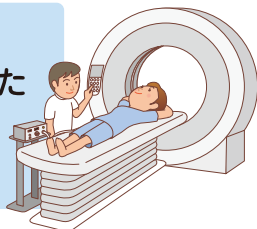
一生の中で大腸がんになるのは、
13人中1名とされています。



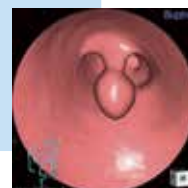
大腸がんの特徴

大腸がんは、比較的進行が
おそいため早期発見・早期治療で
治るがんと言われています。

大腸CT検査は
CTスキャンを利用した
苦痛の少ない
検査です。



CTから得られる情報で
病気を発見します。
大腸の画像診断法として、
最先端の検査です。



仮想内視鏡像



仮想注腸像

最近気になる症状はありませんか？ 今すぐチェック！

- | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 血便が出る | <input type="checkbox"/> 便秘・下痢を繰り返す | <input type="checkbox"/> 腹痛が続く |
| <input type="checkbox"/> 便が細くなった | <input type="checkbox"/> 残便感が続く | <input type="checkbox"/> 腹部の違和感が続く |

チェック項目に該当する場合、医療機関への受診をおすすめします。

※便潜血検査の判定が陽性の方へ

便潜血検査は、痔で陽性となることもあります。病気が隠れていないか確認するためにも、ぜひ大腸の精密検査を受ける事をおすすめします。大腸内視鏡検査に抵抗がございましたら、苦痛の少ない大腸CT検査をおすすめします。

大腸CT検査について、裏面でさらに詳しくご説明

監修：医療法人 山下病院 理事長 服部 昌志 先生

大腸がんを早期に発見する為に画像診断をおすすめします。
画像診断には、大腸内視鏡検査と大腸CT検査があります。

大腸内視鏡検査



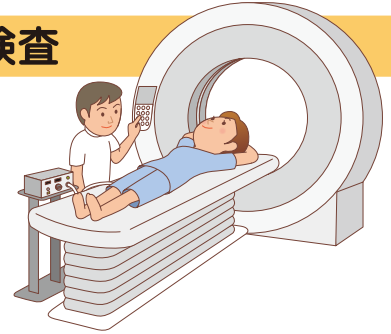
[メリット]

- ◎大腸内を直接見る事が出来る。
- ◎検査に続いて、ポリープの切除等の治療が出来る。

[デメリット]

- ◎下剤の量が多い。
- ◎検査の時間が長い。
- ◎痛みを伴うことがある。

大腸CT検査



[メリット]

- ◎下剤の量が少ない。
- ◎検査の時間が短い。
- ◎痛みを伴うことが少ない。

[デメリット]

- ◎大腸内を直接見る事が出来ない。
- ◎検査に続いて、ポリープの切除等の治療が出来ない。
- ◎ごく少量の被ばくを伴う。

大腸CT検査は苦痛の少ない検査です。



大腸CT検査のながれ

前日

- 事前に渡された検査食・大腸CT用バリウム・下剤等を指示書通りにおとり下さい。



当日

- 指定された時間までに来院して下さい。
- 検査は短時間で終了します。

大腸CT検査 Q&A

- Q** 大腸CT検査でわかる病気は?
A 大腸ポリープ、大腸がんなどを見つけることができます。
- Q** 大腸CT検査の検査時間は?
A 検査時間は10分程度と短時間です。
- Q** 大腸CT検査の時に飲む下剤の量は?
A 大腸内視鏡検査に比べて少ない量です。前日より検査食・大腸CT用バリウム・下剤等を指示書通りにおとり下さい。

検査をご希望の場合は、当施設のスタッフへご相談下さい